

チェチェンで再燃する同性愛者への弾圧を止めて！

私は、以下の通り要請いたします：

- ・チェチェンにおける同性愛嫌悪に基づく拘束、拷問、殺害に関して、一刻も早く、実質的な捜査を徹底して行うこと。そして、加害者が特定され、公正な裁判にかけられるようにすること。
- ・チェチェンで、自身の性的指向のために危機にさらされている人たちの安全を確保するために必要なあらゆる手段を講じること。そして、性的指向に基づく同性愛嫌悪の発言に対して、可能な限り強力な言葉で非難すること。



チェチェンにおける、当局による重大な人権侵害を深く憂慮しています。約 40 人ものゲイ・レズビアンの人たちが、アルグン市の自治体施設に拘束されており、拷問や虐待を受けているという報告があります。少なくとも 2 人が拷問によって死亡したと報告されましたが、実際の被害者はもっと多いといわれています。また、拘束されている人たちの中には、出国できないようにパスポートを取り上げられた人もいます。

※集まった署名はアムネスティ日本でとりまとめ、要請先に提出します。

Email アドレス・電話番号は提出しません。

※後日、メール、お電話にてアムネスティ日本から活動紹介のご連絡を差し上げる場合がございます。

ロシア連邦は、差別を禁止し、憎悪犯罪を調査し訴追するという、国際人権法上の義務があります。

	氏名	フリガナ	Email アドレス アムネスティ日本からメールマガジンをお送りします	電話番号	年代	会員/ HRS
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						